

1 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？

- ① 水星 ② 木星 ③ 金星 ④ 火星

2 恒星が放つ光の色の違いは、その星のどのような状態によって決まる？

- ① 光度 ② 表面温度 ③ スペクトル型 ④ 絶対等級

3 太陽の1日の動きを調べるとき、サインペンで太陽の位置に印をつけて記録する、半球の形をした観測器具を何という？

- ① 日時計 ② 天体望遠鏡 ③ 地球儀 ④ 透明半球

4 宇宙空間のような広大な距離を表す際に用いられ、光が1年間で進む距離を単位とするものを何という？

- ① キロメートル ② パーセク ③ 光年 ④ 天文単位

5 太陽が真南の方角に来ることを何という？

- ① 南中 ② 日の入り ③ 日の出 ④ 月没

6 北の空の星々は、北極星をほぼ中心としてどの向きに動いて見える？

- ① 東から西 ② 反時計回り ③ 時計回り ④ 西から東

7 核融合反応によって自ら光り輝き、宇宙空間に膨大なエネルギーを放出し続けている天体を何という？

- ① 衛星 ② 惑星 ③ 彗星 ④ 恒星

8 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？

- ① 公転 ② 自転 ③ 反射 ④ 屈折

9 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？

- ① コロナ ② フレア ③ 黒点 ④ プロミネンス

10 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？

- ① 黄道 ② 白道 ③ 赤道 ④ 天の赤道

11 地球から見て月が太陽と同じ方向にあるときを何という？

- ① 下弦の月 ② 上弦の月 ③ 新月 ④ 満月

12 地球上における東西の位置を示す指標であり、これによって太陽が真南に来る時刻が異なるものを何という？

- ① 緯度 ② 傾斜 ③ 高度 ④ 経度

13 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？

- ① 星座 ② 銀河 ③ 星雲 ④ 星団

14 地球が地軸を中心に西から東へ自転することで、太陽などの天体が空を移動するように見える現象を何という？

- ① 季節変化 ② 日周運動 ③ 年周運動 ④ 公転運動

15 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？

- ① 自転 ② 日周運動 ③ 公転 ④ 年周運動



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>水星</u> は太陽系の中で最も太陽に近く、半径が小さく重力が非常に小さい惑星です。		1 <u>水星</u>	☐
2	恒星の光の色は、その <u>表面温度</u> によって決まります。		2 <u>表面温度</u>	☐
3			4 <u>透明半球</u>	☐
4	光が1年間かけて進む距離を「1 <u>光年</u> 」とし、これは約9兆4600億キロメートルに相当します。		3 <u>光年</u>	☐
5	地球の自転によって太陽は東から昇り、空を通過して西へ沈みます。その過程で、太陽が真南の方角に来る瞬間を <u>南中</u> と呼びます。		1 <u>南中</u>	☐
6	北の空では、北極星がほぼ回転の中心にあるため、周囲の星々は北極星を軸にして、時計の針とは逆の方向に回転して見えるのです。これを <u>反時計回り</u> の運動と呼びます。		2 <u>反時計回り</u>	☐
7	<u>恒星</u> は、自身の中心部で水素をヘリウムに変える核融合反応を起こし、それによって発生する莫大なエネルギーを熱や光として放出する天体です。		4 <u>恒星</u>	☐
8	夜空で月が明るく輝いて見えるのは、太陽からの光が月の表面に当たり、それを跳ね返しているためです。この光を跳ね返す現象を <u>反射</u> と呼びます。		3 <u>反射</u>	☐
9	<u>フレア</u> は太陽表面で数分から数時間の間に起こる強力な爆発現象です。		2 <u>フレア</u>	☐
10	地球が太陽のまわりを回る（公転）ことによって、地球から太陽を見ると、太陽は背景にある星々の間を少しずつ移動しているように見えます。この太陽の通り道を <u>黄道</u> と呼びます。		1 <u>黄道</u>	☐
11	このため、地球からは月がほとんど見えなくなります。この状態を <u>新月</u> と呼びます。		3 <u>新月</u>	☐
12	<u>経度</u> は、イギリスの旧グリニッジ天文台を通る線を0度として、東西に180度まで測る位置情報です。		4 <u>経度</u>	☐
13	地球が太陽のまわりを公転しているため、地球から見て太陽の向こう側にある <u>星座</u> は、太陽の光で昼間になってしまい見ることができません。		1 <u>星座</u>	☐
14	地球が1日に1回、西から東へ自転しているため、地上から見ると太陽や星が東から昇り西へ沈むように動いて見えます。この動きを <u>日周運動</u> と呼びます。		2 <u>日周運動</u>	☐
15	その結果、ある時刻に同じ場所で見える星や星座が、1日約1度ずつ東から西へずれていきます。この、1年を周期とする天体の見かけの動きを <u>年周運動</u> といいます。		4 <u>年周運動</u>	☐

言えなかった用語ノート